

大学院学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

創成科学研究科（2020年度入学生から）

修士課程

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与します。

1. 学識と研究能力及び高度専門職業能力

幅広い教養と論理的思考を備え、専門分野において明確な問題意識を持ちつつ研究を進める能力に加え、科学・技術・産業・社会の諸領域において専門的な職業に従事できる高度な能力、かつ新たな価値を創成できる能力を有する。

2. 豊かな人格と教養及び自発的意欲

コミュニケーションを通して豊かな人間関係を築きながら高い倫理観・責任感を身につけ、知性、理性及び感性が調和し、自立して行動できる。

3. 国際的発信力及び社会貢献

世界水準を目指す研究成果の発信により、地域を発展させる新たな価値の創成に貢献することができる。

地域創成専攻 修士（学術）

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与します。

1. 学識と研究能力及び高度専門職業能力

人文・社会・人間科学分野における高度な専門知識と関連領域における幅広い知識、論理的思考力を備え、総合的かつグローバルな視点に基づき、明確な問題意識を持ち専門分野における研究を進める能力に加え、地域課題の解決と、持続可能な地域社会の創成に主体的に貢献できる高度な実践能力を有する。

2. 豊かな人格と教養及び自発的意欲

コミュニケーションを通して豊かな人間関係を築きながら高い倫理観・責任感を身につけ、知性、理性及び感性が調和し、自立して行動できる。

3. 国際的発信力及び社会貢献

現代の地域や社会に見られる諸問題を人文・社会・人間科学とその関連領域の幅広い視点からの確に分析し、その解決に向けて世界水準を目指す研究成果を発信する能力を備えるとともに、持続可能な地域社会の創成に主体的に貢献する能力を有する。

臨床心理学専攻 修士（臨床心理学）

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与します。

1. 学識と研究能力及び高度専門職業能力

臨床心理学の諸分野における高度な専門的知識と汎用的知識、関連領域における幅広い知識と論理

的思考力，総合的かつグローバルな視点を備え，臨床心理学の諸分野において明確な問題意識を持ち研究を進める能力に加え，心の健康の回復と保持増進に係る専門的な職業（臨床心理士）に従事できる高度な能力を有する。

2. 豊かな人格と教養及び自発的意欲

コミュニケーションを通して豊かな人間関係を築きながら高い倫理観・責任感を身につけ，知性・理性及び感性が調和し，自立して行動できる。

3. 国際的発信力及び社会貢献

地域社会において生じている心の健康の諸問題を臨床心理学の観点から分析でき，その解決に向けて世界水準を目指す研究成果を発信する能力を備えるとともに，心の健康の回復と保持増進に貢献できる能力を有する。

理工学専攻 修士（工学）

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与します。

1. 学識と研究能力及び高度専門職業能力

工学分野とその関連領域を含めた幅広い基礎知識を基にした論理的分析能力と課題探求・解決能力，総合的かつグローバルな視点を備え，さらに社会の変化に柔軟に対応できる自律的な応用力と新たな価値を創成できる能力を有する。

2. 豊かな人格と教養及び自発的意欲

コミュニケーションを通して豊かな人間関係を築きながら高い倫理観と責任感を身につけ，知性と理性が調和し，自立して行動できる能力を有する。

3. 国際的発信力及び社会貢献

現代社会に生じている諸問題を工学分野の幅広い視点から分析でき，その解決に向けて世界水準を目指す研究成果を発信する能力を備えるとともに，地域を発展させる産業創出にも貢献できる能力を有する。

理工学専攻 修士（理学）

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与します。

1. 学識と研究能力及び高度専門職業能力

理学分野とその関連領域を含めた幅広い基礎知識を基にした論理的分析能力と課題探求・解決能力，総合的かつグローバルな視点を備え，さらに社会の変化に柔軟に対応できる自律的な応用力と新たな価値を創成できる能力を有する。

2. 豊かな人格と教養及び自発的意欲

コミュニケーションを通して豊かな人間関係を築きながら高い倫理観と責任感を身につけ，知性と理性が調和し，自立して行動できる能力を有する。

3. 国際的発信力及び社会貢献

現代社会に生じている諸問題を理学又は工学分野の幅広い視点から分析でき，その解決に向けて世界水準を目指す研究成果を発信する能力を備えるとともに，地域を発展させる産業創出にも貢献できる能力を有する。

理工学専攻 修士（工学） 社会基盤デザインコース

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与します。

1. 学識と研究能力及び高度専門職業能力
社会基盤に関する分野の基礎知識を基にした持続可能な発展についての論理的な分析能力と課題探求・問題解決能力、技能、さらに社会の変化に柔軟に対応できる自律的な応用力と創造力を有する。
2. 豊かな人格と教養及び自発的意欲
豊かな人格と教養を身につけ、自発的意欲を持って様々な人とコミュニケーションを行い、持続可能な社会の創出の基礎となるコミュニティを築き、そこで自立して行動できる能力を有する。
3. 国際的発信力及び社会貢献
現代社会に生じている社会の持続可能な発展に関する諸問題を社会基盤の分野の幅広い視点から分析でき、その解決に向けて世界水準を目指す研究成果を発信する能力を備えるとともに、地域を発展させる防災、建設材料、環境保全の産業創出に貢献できる能力を有する。

理工学専攻 修士（工学） 機械科学コース

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与します。

1. 学識と研究能力及び高度専門職業能力
機械工学分野並びに関連する他分野の専門的知識に基づいた分析力や課題探求能力・解決能力を備え、社会の変化に柔軟に対応できる自律的な応用力及び創造力を有する。
2. 豊かな人格と教養及び自発的意欲
技術者としての豊かな教養に基づく高い倫理観と責任感を持ち、他者との協働関係においても自発的に継続して学習する能力を有する。
3. 国際的発信力及び社会貢献
現代社会に生じている諸問題を幅広い視点から論理的に分析・解釈し、その解決手段を国際的に発信するためのコミュニケーション能力を有するとともに、地域ならびに国際社会における産業創出にも貢献できる能力を有する。

理工学専攻 修士（工学） 応用化学システムコース

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与します。

1. 学識と研究能力及び高度専門職業能力
物質創生の基礎としての化学分野を、幅広くその周辺領域－物理学や生命科学等－も含め、深く理解し応用させ、現代社会が直面する種々の問題を、主として化学的な視点から分析し解決する能力を有する。
2. 豊かな人格と教養及び自発的意欲

豊かな人格と教養を身につけ、化学及び化学技術に関する特定分野とそれに関連する分野を統合的に理解し、知性と理性が調和した倫理観と責任感をもち、その分野に応じた研究手法を用いて問題を解決できる能力を有する。

3. 国際的発信力及び社会貢献

問題点を論理的かつ明確に表現し伝えるコミュニケーション能力、豊かで健全な国際社会を構築するための国際交流に積極的に寄与できる能力、及び社会や産業界の要に応えられる能力を有する。

理工学専攻 修士（工学） 電気電子システムコース

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与します。

1. 学識と研究能力及び高度専門職業能力

電気電子工学の幅広い先端知識を基にした専門分野に関する深い理解と応用力、さらに電気電子工学に関する諸問題について分析する能力を有し、自らその解決に必要な課題設定能力及び解決能力を有する。

2. 豊かな人格と教養及び自発的意欲

豊かな人格と教養を身につけ、自発的意欲を持って情報を収集・処理・発信し、様々な人とコミュニケーションできる能力・プレゼンテーションできる能力を有する。

3. 国際的発信力及び社会貢献

電気電子工学に関する諸現象を様々な視点から考察でき、国際社会に通用する高い見識と倫理観をもって情報発信できる能力を有する。

理工学専攻 修士（工学） 知能情報システムコース

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与します。

1. 学識と研究能力及び高度専門職業能力

工学における幅広い教養と情報工学及び知能工学における専門的な知識及びスキルを備え、それらを実社会で応用する能力を有する。

2. 豊かな人格と教養及び自発的意欲

知性と理性が調和した高潔な倫理観と責任感を身につけ、未知の分野に対する興味を持ち、不足している知識があれば自発的に修得するとともに、コミュニケーション及び役割分担を確立して、グループによる共同プロジェクトを管理運営する能力を有する。

3. 国際的発信力及び社会貢献

現代社会に生じている諸問題を発見、設定、分析、解決するとともに、それらを明確かつ論理的に表現し、国内のみならず国際社会に対して、情報を発信したり、吸収したりする能力を有する。

理工学専攻 修士（工学） 光システムコース

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与します。

1. 学識と研究能力及び高度専門職業能力

光システム工学に関する高度の専門性と工学分野の基礎知識を基にした論理的な分析能力と課題探求・解決能力、さらに社会の変化に柔軟に対応できる自律的な応用力と創造力を有する。

2. 豊かな人格と教養及び自発的意欲

豊かな人格と教養及び知性と理性が調和した高潔な倫理観と責任感を身につけ、コミュニケーションを通して豊かな人間関係を築きながら自立して行動し、自発的に継続して学習する能力を有する。

3. 国際的発信力及び社会貢献

現代社会に生じている諸問題を工学分野の幅広い視点から分析でき、その解決に向けて世界水準を目指す研究成果を発信する能力を備えるとともに、地域を発展させる産業創出にも貢献できる能力を有する。

**理工学専攻 修士（理学）
数理科学コース**

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与します。

1. 学識と研究能力及び高度専門職業能力

数学・応用数学・数理情報の基礎知識を基にした論理的な分析能力と課題探求・解決能力、さらに社会の変化に柔軟に対応できる自律的な応用力と創造力を有する。

2. 豊かな人格と教養及び自発的意欲

コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力、情報発信能力を有し、数理科学に関する諸問題について分析する能力、及び自発的に課題を設定する能力や問題を解決する能力を有する。

3. 国際的発信力及び社会貢献

数理科学に関する諸問題を様々な視点から考察でき、高い見識と倫理観を持ち、地域社会や国際社会の中で指導的役割を果たすことのできる能力を有する。

**理工学専攻 修士（理学）
自然科学コース**

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与します。

1. 学識と研究能力及び高度専門職業能力

データサイエンスの基礎と自然科学分野の専門知識を身につけ、創造性に富んだ発想と新たな角度からアプローチして課題を探求・解決する能力を有する。

2. 豊かな人格と教養及び自発的意欲

自然科学分野の知識と幅広い教養を身につけ、自発的に課題に取り組むことができる能力を有する。

3. 国際的発信力及び社会貢献

国際化に対応でき、自然科学分野の知識や技術を理学の領域で応用し、社会に貢献できる能力を有する。

生物資源学専攻 修士（生物資源学）

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与します。

1. 学識と研究能力及び高度専門職業能力

生物資源学分野の周辺領域も含めた幅広い知識と論理的分析力を備え、総合的かつ専門的な視点から問題意識を持ち、地域社会の課題を探究し解決できる能力、並びに新たな価値を創成できる能力を有する。

2. 豊かな人格と教養及び自発的意欲

コミュニケーションを通して豊かな人間関係を築きながら高い倫理観・責任感を身につけ、知性、理性及び感性が調和し、自立して行動できる能力を有する。

3. 国際的発信力及び社会貢献

多様な視点から生物資源に関する諸課題を分析し、解決に向けた世界水準を目指す研究の成果を発信する能力を身につけ、持続可能な地域発展のための産業創成に貢献できる能力を有する。

生物資源学専攻 修士（生物資源学） 応用生命科学コース

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与します。

1. 学識と研究能力及び高度専門職業能力

幅広い知識、論理的思考力、応用生命科学分野の研究や製品開発に展開する高度な専門知識を身につけ、地域社会の課題の探究とその解決に向けた計画を立案・遂行できる能力を有する。

2. 豊かな人格と教養及び自発的意欲

応用生命科学分野の専門知識、高い倫理観・責任感を身につけ、科学的な議論を展開し相互に理解し合うことができるコミュニケーション力を備え、持続可能な共生社会の形成に貢献できる能力を有する。

3. 国際的発信力及び社会貢献

生物資源学分野の諸問題を分析し、その解決のため自らの研究成果を国内外に発信する能力を身につけ、持続可能な生物資源産業の構築及び地域を発展させる産業創成に貢献できる能力を有する。

生物資源学専攻 修士（生物資源学） 食料生物学コース

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与します。

1. 学識と研究能力及び高度専門職業能力

食料生物学分野に関する高度な専門知識を身につけ、自らの研究の背景や問題点を体系的に理解することにより、その結果を科学的に考察できる能力、及び地域社会の課題の探究とその解決に向けた計画を立案・遂行できる能力を有する。

2. 豊かな人格と教養及び自発的意欲

幅広い教養、倫理観、国際感覚、豊かな人格、及びコミュニケーション力を有して科学的な議論を展開でき、持続可能な共生社会の形成に貢献する意欲を有する。

3. 国際的発信力及び社会貢献

食料生物科学分野の諸問題を分析し、その解決のため自らの研究成果を国内外に発信する能力、持続可能な食品産業の構築及び地域を発展させる産業創成に貢献できる能力を有する。

生物資源学専攻 修士（生物資源学） 生物生産科学コース

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与します。

1. 学識と研究能力及び高度専門職業能力

生物生産科学分野に関する高度な専門知識を身につけ、1次産業のスマート化や6次産業化に展開する商業的基盤を深く理解し、自らの研究の背景や問題点を体系的に把握することにより、その結果を科学的に考察できる能力を有する。

2. 豊かな人格と教養及び自発的意欲

豊かな教養と高い倫理観・責任感を身につけ自立して行動できるとともに、科学的な議論を展開することができるコミュニケーション力を備え、持続可能な共生社会の形成に自発的に取り組む意欲を有する。

3. 国際的発信力及び社会貢献

生物生産科学分野の諸問題を分析し、その解決のため自らの研究成果を国内外に発信する能力を身につけ、1次産業の振興及び地域を発展させる産業創成に貢献できる能力を有する。

総合科学教育部（2019年度入学生まで）

博士前期課程

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与します。

1. 学識，研究能力及び高度専門職業能力

人文・社会・自然科学からなる総合科学の視点に基づく幅広い知識と論理的思考を備え，地域科学又は臨床心理学の関連領域において明確な問題意識を持ち研究を進める能力に加え，持続可能な地域社会の構築や心のケアに係る専門的な職業に従事できる高度な能力を有している。

2. 倫理観及び責任感

コミュニケーションを通して豊かな人間関係を築きながら，持続可能な社会の構築や公共の福祉に貢献できる高い倫理観・責任感を身につけ，知性，理性及び感性が調和し，自立して行動できる。

3. 国際的発信力及び社会貢献

世界水準を目指す研究成果の発信により，地域科学又は臨床心理学の課題探究と地域社会の問題解決，持続可能な地域社会の構築に貢献することができる。

地域科学専攻 修士（学術）

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与します。

1. 学識，研究能力及び高度専門職業能力

人文・社会・自然科学からなる総合科学の視点に基づく幅広い知識と論理的思考を備え，地域科学の関連領域において明確な問題意識を持ち研究を進める能力に加え，持続可能な地域社会の構築に係る専門的な職業に従事できる高度な能力を有している。

2. 倫理観及び責任感

コミュニケーションを通して豊かな人間関係を築きながら，持続可能な社会の構築に貢献できる高い倫理観・責任感を身につけ，知性，理性及び感性が調和し，自立して行動できる。

3. 国際的発信力及び社会貢献

世界水準を目指す研究成果の発信により，地域科学の課題探究と地域社会の問題解決，持続可能な地域社会の構築に貢献することができる。

臨床心理学専攻 修士（臨床心理学）

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与します。

1. 学識，研究能力及び高度専門職業能力

人文・社会・自然科学からなる総合科学の視点に基づく幅広い知識と論理的思考を備え，臨床心理学の関連領域において明確な問題意識を持ち研究を進める能力に加え，心のケアに係る専門的な職業に従事できる高度な能力を有している。

2. 倫理観及び責任感

コミュニケーションを通して豊かな人間関係を築きながら、心の問題に対応できる教育研究者あるいは実務家として公共の福祉に貢献できる高い倫理観・責任感を身につけ、知性、理性及び感性が調和し、自立して行動できる。

3. 国際的発信力及び社会貢献

世界水準を目指す研究成果の発信により、臨床心理学の課題探究と地域社会の問題解決に貢献することができる。

博士後期課程

次の能力を有すると認められた者に博士の学位を授与します。

1. 学識，研究能力及び高度専門職業能力

人文・社会・自然科学からなる総合科学の視点と地域科学に関連する高度な専門知識を身につけ、自立して研究を遂行し後進を指導できる又は持続可能な地域社会の構築に指導的な立場から貢献する職業に従事できる卓越した能力を有している。

2. 倫理観，責任感，創造力，応用力及び洞察力

持続可能な社会の構築や公共の福祉に貢献できる高い倫理観と強固な責任感，独自の発想力や豊かな創造力，広範な応用力及び深い洞察力をもって，自立して行動できる。

3. 国際的発信力及び社会貢献

高度な国際的視野を有し，世界をリードする研究成果を発信し，地域科学に関連する研究分野を高い水準で牽引することで，地域科学の課題探究と国内外の地域社会の問題解決，持続可能な地域社会の構築に指導的な立場から貢献することができる。

地域科学専攻 博士（学術）

次の能力を有すると認められた者に博士の学位を授与します。

1. 学識，研究能力及び高度専門職業能力

人文・社会・自然科学からなる総合科学の視点と地域科学に関連する高度な専門知識を身につけ、自立して研究を遂行し後進を指導できる又は持続可能な地域社会の構築に指導的な立場から貢献する職業に従事できる卓越した能力を有している。

2. 倫理観，責任感，創造力，応用力及び洞察力

持続可能な社会の構築や公共の福祉に貢献できる高い倫理観と強固な責任感，独自の発想力や豊かな創造力，広範な応用力及び深い洞察力をもって，自立して行動できる。

3. 国際的発信力及び社会貢献

高度な国際的視野を有し，世界をリードする研究成果を発信し，地域科学に関連する研究分野を高い水準で牽引することで，地域科学の課題探究と国内外の地域社会の問題解決，持続可能な地域社会の構築に指導的な立場から貢献することができる。

医科学教育部

修士課程

次の能力を有すると認められた学生に修士の学位を授与します。

1. 知識

医学以外の多様な専門性を持つ学生の個性を活かすとともに、体系的、統合的に基礎医学から先端医学まで幅広い知識を身につけている。

2. 技能

生命科学の研究手技、技能を理解し、先端的知見を得るための技術を修得して国際展開するための能力を有する。

3. 倫理性・社会性

医学分野の高度専門職業人及び研究者として、生命倫理を尊重し、医学教育研究に熱意を持ち、進歩する高度先進医療に国際的な視野をもって対応することができる。

4. 実践力・思考力

医学に関する幅広い知識、技能に裏付けられた実践力を身につけ、医学・医療の学際的融合領域を推進するための先進的思考力を備えている。

医科学専攻 修士（医科学）

次の能力を有すると認められた学生に修士の学位を授与します。

1. 知識

医学以外の多様な専門性を持つ学生の個性を活かすとともに、体系的、統合的に基礎医学から先端医学まで幅広い知識を身につけている。

2. 技能

生命科学の研究手技、技能を理解し、先端的知見を得るための技術を修得して国際展開するための能力を有する。

3. 倫理性・社会性

医学分野の高度専門職業人及び研究者として、生命倫理を尊重し、医学教育研究に熱意を持ち、進歩する高度先進医療に国際的な視野をもって対応することができる。

4. 実践力・思考力

医学に関する幅広い知識、技能に裏付けられた実践力を身につけ、医学・医療の学際的融合領域を推進するための先進的思考力を備えている。

博士課程

次の能力を有すると認められた学生に博士の学位を授与します。

1. 学識

最先端の医学・生命医科学の研究活動に必要な高度の研究能力と医療の高度化に寄与しうる高い専門知識と豊かな学識を身につけている。

2. 技術・展開力

最先端の専門的知識・高度な技術を備えるとともに、広範な応用力、洞察力、創造力を身につけ、国際的に活躍できる技術とその展開力を備えている。また、生涯にわたって自己研鑽する態度を身につけている。

3. 倫理性・社会性

最先端研究を行える研究者及び地域と世界で活躍する医療関係従事者として、生命倫理を第一義に、深い探求心と情熱を持ち、地域や国を越えて社会貢献する意志と意欲を身につけている。

4. リーダー力

医学の進歩と社会福祉の向上に寄与するため、幅広い学識と高度な研究能力に基づき、先進的で個人的な研究を推進、結実させ、未来を指し示すリーダー力を備えている。

医学専攻 博士（医学）

次の能力を有すると認められた学生に博士の学位を授与します。

1. 学識

最先端の医学・生命医科学の研究活動に必要な高度の研究能力と医療の高度化に寄与しうる高い専門知識と豊かな学識を身につけている。

2. 技術・展開力

最先端の専門的知識・高度な技術を備えるとともに、広範な応用力、洞察力、創造力を身につけ、国際的に活躍できる技術とその展開力を備えている。また、生涯にわたって自己研鑽する態度を身につけている。

3. 倫理性・社会性

最先端研究を行える研究者及び地域と世界で活躍する医療関係従事者として、生命倫理を第一義に、深い探求心と情熱を持ち、地域や国を越えて社会貢献する意志と意欲を身につけている。

4. リーダー力

医学の進歩と社会福祉の向上に寄与するため、幅広い学識と高度な研究能力に基づき、先進的で個人的な研究を推進、結実させ、未来を指し示すリーダー力を備えている。

口腔科学教育部

博士前期課程

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与します。

1. 学識、研究能力及び高度専門職業能力

幅広い教養と論理的思考を備え、専門分野において明確な問題意識を持ち研究を進める能力に加え、専門的な職業に従事できる高度な能力を有している。

2. 倫理観、責任感及び指導力

コミュニケーションを通して豊かな人間関係を築きながら高い倫理観・責任感を身につけ、知性、理性及び感性が調和し、自立して行動できるとともに、チーム医療のなかでリーダーシップを発揮し、口腔保健の推進に貢献できる。

3. 国際的発信力及び社会貢献

世界水準を目指す研究成果の発信により地域を発展させる産業創出又は医療の深化・発展に貢献することができる。

口腔保健学専攻 修士（口腔保健学）

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与します。

1. 高度な知識

社会から求められる口腔保健学を理解し、これを実践するための高度な知識を有する。

2. 高度な専門技能

教育・研究者として問題解決型授業を主体的に行う能力や、口腔保健学研究・実験の基本的技能を有する。また、入院患者へ行う専門的口腔ケアや、保健福祉活動の場で求められる高度な専門技能を有する。

3. 強い責任感と指導力

学生の職業意識を培う教育担当者としての自覚を有し、科学の進歩に関心を持って継続的な生涯学習を実践できる。また、強い責任感と指導力を有し、チーム医療や医療連携を重視しながら、口腔保健を中核的に推進できる高度専門職業人として健康長寿社会に貢献できる。

4. 国際性と問題解決能力

学際的な科学的知識と国際的視野を併せ持ち、常に最新の口腔保健関連分野の情報収集と学習に心がけ、科学的視点から口腔保健分野の課題を分析・評価し、課題を解決する能力を有する。

博士後期課程及び博士課程

次の能力を有すると認められた者に博士の学位を授与します。

1. 学識、研究能力及び高度専門職業能力

口腔科学における広い視野と高度な専門知識・技能を身につけ、自立して研究を遂行し後進を指導

できる又は当該専門的な職業に従事できる卓越した能力を有している。

2. 倫理観、責任感、創造力、応用力、洞察力及び指導力

高い倫理観と強固な責任感、独自の発想力や豊かな創造力、広範な応用力及び深い洞察力をもって、自立して行動できるとともに、歯科臨床の現場や保健福祉活動の場で求められる高度な専門技能の応用及び他分野との連携を指導者として遂行できる。

3. 国際的発信力及び社会貢献

高度な国際的視野を有し、世界をリードする研究成果を発信するとともに、長寿社会の課題解決を通して人々の健康と福祉に貢献することができる。

口腔保健学専攻 博士（口腔保健学）

次の能力を有すると認められた者に博士の学位を授与します。

1. 高度な理解力と課題解決能力

長寿福祉口腔保健学に関する学識と情報収集能力・分析能力を備えており、科学的視点から関連の諸課題を解決できる。

2. 教育・研究指導能力

長寿福祉口腔保健学領域の教育を行う大学等において、倫理観を備えた教育者・研究者として指導できる。

3. 高度な専門技能と指導能力

自らも高度な専門技能を有し、歯科臨床の場や保健福祉活動の場で求められる高度な専門技能の応用及び他分野との連携を指導者として遂行できる。

4. 国際性と情報発信能力

国際的視野を持ち、関連する諸課題にも積極的に取り組み、得られた成果を国際社会に向けて情報発信できる。

5. 社会貢献

長寿社会の課題解決を通して人々の健康と福祉に貢献することができる。

口腔保健学専攻 博士（学術）

次の能力を有すると認められた者に博士の学位を授与します。

1. 高度な理解力と課題解決能力

長寿福祉口腔保健学に関する学識と情報収集能力・分析能力を備えており、科学的視点から関連の諸課題を解決できる。

2. 教育・研究指導能力

長寿福祉口腔保健学領域の教育を行う大学等において、倫理観を備えた教育者・研究者として指導できる。

3. 高度な専門技能と指導能力

自らも高度な専門技能を有し、歯科臨床の場や保健福祉活動の場で求められる高度な専門技能の応

用及び他分野との連携を指導者として遂行できる。

4. 国際性と情報発信能力

国際的視野を持ち、関連する諸課題にも積極的に取り組み、得られた成果を国際社会に向けて情報発信できる。

5. 社会貢献

長寿社会の課題解決を通して人々の健康と福祉に貢献することができる。

口腔科学専攻 博士（歯学）

次の能力を有すると認められた者に博士の学位を授与します。

幅広い科学的基盤を持ち、口腔科学に関する研究を立案、実行するとともに、実践的な英語能力を含め、国際社会で活躍できる人材。加えて、各種専門医取得のために基本的ならびに先進的な臨床経験を積むとともに、生命倫理・研究倫理を理解し、ヒトを対象とした臨床研究から、臨床の科学的根拠見出せる人材。

修得すべき能力は以下のとおりである。

1. 高度な理解力

口腔科学及び関連する医学や工学についての最新の研究動向を把握し理解できる能力

2. 国際性と課題解決能力

科学的思考に基づいた論理展開を行い、倫理観を備えた研究者として地域社会及び国際社会で活躍できる能力

3. 新たな可能性の探索能力

固定概念にとらわれない自由な発想により、新たな研究や発展的研究の可能性と実現性を探索できる能力

4. 高度専門技術

修得した幅広い学識と高度な臨床・研究能力に基づき、口腔関連領域の研究指導ができるとともに、高度専門技術とリサーチマインドを備えた医療人として臨床教育、臨床研究指導ができる能力

口腔科学専攻 博士（学術）

次の能力を有すると認められた者に博士の学位を授与します。

科学的・学際的基盤を持ち、口腔科学領域にとらわれず、幅広い分野で研究を立案、実行するとともに、実践的な英語能力を持った、国際社会で活躍できる人材。

修得すべき能力は以下のとおりである。

1. 高度な理解力

口腔科学及び関連する医学や工学についての最新の研究動向を把握し理解できる能力

2. 国際性と課題解決能力

科学的思考に基づいた論理展開を行い、倫理観を備えた研究者として地域社会及び国際社会で活躍できる能力

3. 新たな可能性の探索能力

固定概念にとらわれない自由な発想により、新たな研究や発展的研究の可能性と実現性を探索できる能力

4. 高度専門技術

修得した高度な専門知識・研究技術と経験に基づき、口腔領域にとらわれず幅広い分野で研究指導ができる能力

薬科学教育部

博士前期課程

次に掲げる目標を達成した学生に修士の学位を授与します。

1. 学識、研究能力及び高度専門職業能力

幅広い教養と論理的思考を備え、創薬科学の専門知識を体系的に修復し、創薬に関する問題を解決する方法とその結果を的確かつ論理的に展開する能力に加え、専門的な職業に従事できる高度な能力を有している。

2. 倫理観及び責任感

コミュニケーションを通して豊かな人間関係を築きながら高い医療倫理観・責任感を備え、創薬科学の分野において自立して行動できる。

3. 国際的発信力及び社会貢献

国際社会で通用するコミュニケーション能力を身につけ、世界水準を目指す研究を通じて、創薬・製薬・育薬の研究者、技術者として社会に貢献することができる。

創薬科学専攻 修士（薬科学）

次に掲げる目標を達成した学生に修士の学位を授与します。

1. 学識、研究能力及び高度専門職業能力

幅広い教養と論理的思考を備え、創薬科学の専門知識を体系的に修復し、創薬に関する問題を解決する方法とその結果を的確かつ論理的に展開する能力に加え、専門的な職業に従事できる高度な能力を有している。

2. 倫理観及び責任感

コミュニケーションを通して豊かな人間関係を築きながら高い倫理観・責任感を備え、創薬科学の分野において自立して行動できる。

3. 国際的発信力及び社会貢献

国際社会で通用するコミュニケーション能力を身につけ、世界水準を目指す研究を通じて、創薬・製薬・育薬の研究者、技術者として社会に貢献することができる。

博士後期課程及び博士課程

次に掲げる目標を達成した学生に博士の学位を授与します。

1. 学識，研究能力及び高度専門職業能力

広範な教養と最先端の薬学に関する知識・技能を身につけ、未知の課題に対し自ら研究計画を立案し、問題解決を図ることができる研究能力を有する。さらに博士後期課程では後進を指導できる又は当該専門的な職業に従事できる卓越した能力を、博士課程では臨床薬剤師，専門薬剤師，レギュラトリーサイエンスに精通した薬剤師研究者，及びこれらの人材を養成できる医療系教育者として卓越した能力を有している。

2. 倫理観，責任感，創造力，応用力及び洞察力

医療倫理観を備え、強い責任感，独自の発想力や豊かな創造力，広範な応用力、深い洞察力及び客観的な判断力を身につけ、自立して行動できる。

3. 国際的発信力及び社会貢献

国際的に通用する力量を身につけ、世界をリードする研究成果を発信することができる。さらに博士後期課程では先導的創薬・基礎薬学研究者及び薬学教育者として国際的・学際的に活躍することを通じ、博士課程では指導的薬剤師や臨床薬剤師として活躍することを通じ、社会の発展に高度に貢献することができる。

創薬科学専攻 博士（薬科学）

次に掲げる目標を達成した学生に博士の学位を授与します。

1. 学識，研究能力及び高度専門職業能力

広範な教養及び高度な専門知識・技能を身につけ、創薬に関する未知の課題に対し自立した創薬・製薬研究者として自ら研究計画を立案でき、問題解決に向けた研究推進能力を有し、後進を指導できる又は当該専門的な職業に従事できる卓越した能力を有している。

2. 倫理観，責任感，創造力，応用力及び洞察力

医療倫理観を備え、強い責任感，独自の発想力や豊かな創造力，広範な応用力，深い洞察力及び客観的な判断力を身につけ、自立して行動できる。

3. 国際的発信力及び社会貢献

国際的に通用する力量を身につけ、世界をリードする研究成果を発信し、先導的創薬・基礎薬学研究者及び薬学教育者として国際的・学際的に活躍することを通じ、社会の発展に貢献することができる。

薬学専攻 博士（薬学）

次に掲げる目標を達成した学生に博士の学位を授与します。

1. 学識，研究能力及び高度専門職業能力

広範な教養，最先端の薬物治療を支える研究実践能力及び客観的な判断力を身につけ、臨床に根ざした新たな医療薬学研究の道を切り開き、臨床薬剤師，専門薬剤師，レギュラトリーサイエンスの精通した薬剤師研究者及びこれらの人材を育成できる医療系薬学教育者として卓越した能力を有している。

2. 倫理観，責任感，創造力，応用力及び洞察力

医療倫理観を備え，強い責任感，独自の発想力や豊かな創造力，広範な応用力及び深い洞察力を身につけ，自立して行動できる。

3. 国際的発信力及び社会貢献

国際的に通用する力量を身につけ，世界をリードする研究成果を発信し，指導的薬剤師や臨床薬剤師として活躍することを通じ，社会の発展に貢献することができる。

栄養生命科学教育部

博士前期課程

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与します。

1. 高度な理解力
基礎栄養学、公衆・臨床栄養学の先端情報を取得し、理解できる能力を有する
2. 国際力と高度な専門技能
英語による栄養科学の知識・知見及び専門的研究手法や技能を理解し習得している
3. 強いリーダーシップ
臨床栄養管理手法や栄養指導方法を取得し、高度専門職業人としてリーダーシップを発揮できる
4. 強い研究遂行能力と情報発信能力
基礎研究、臨床研究、調査研究のいずれかの研究手法を修得し、情報を発信できる

人間栄養科学専攻 修士（栄養学）

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与します。

1. 高度な理解力
基礎栄養学、公衆・臨床栄養学の先端情報を取得し、理解できる能力を有する
2. 国際力と高度な専門技能
英語による栄養科学の知識・知見及び専門的研究手法や技能を理解し習得している
3. 強いリーダーシップ
臨床栄養管理手法や栄養指導方法を取得し、高度専門職業人としてリーダーシップを発揮できる
4. 強い研究遂行能力と情報発信能力
基礎研究、臨床研究、調査研究のいずれかの研究手法を修得し、情報を発信できる

博士後期課程

次の能力を有すると認められた者に博士の学位を授与します。

1. 国際的な最先端の知識や技術
英語による最先端栄養科学の知識や研究手法を習得した人材
2. 国際的な情報発信能力
研究を組み立て、研究成果を国際的に発信できる能力
3. 国際的な連携能力
国内外の栄養学関係者と交流し、連携できる能力及び自立心

4. 科学の進歩発展への貢献

国際社会のニーズに対応するために、栄養科学の進歩発展に貢献できる人材

人間栄養科学専攻 博士（栄養学）

次の能力を有すると認められた者に博士の学位を授与します。

1. 国際的な最先端の知識や技術

英語による最先端栄養科学の知識や研究手法を習得した人材

2. 国際的な情報発信能力

研究を組み立て、研究成果を国際的に発信できる能力

3. 国際的な連携能力

国内外の栄養学関係者と交流し、連携できる能力及び自立心

4. 科学の進歩発展への貢献

国際社会のニーズに対応するために、栄養科学の進歩発展に貢献できる人材

保健科学教育部

博士前期課程

次に掲げる目標を達成した学生に修士の学位を授与します。

1. 高度な理解力と幅広い知識

専門的知識に基づいて、高度化・専門化する医療・保健を理解し、人間理解のための幅広い保健科学分野の知識を修得している。

2. 国際的なコミュニケーション能力と協働力

最先端の専門的技能を有し、チーム医療を推進するための豊かなコミュニケーション能力と協働力を取得するとともに、国際化時代のグローバル・リテラシー（対話・情報・科学等）を修得している。

3. 豊かな人間力と高い倫理観

豊かな人間性を持った社会性のある医療人として、生命尊厳を基盤とした高い倫理観を確立し、豊かな医療・保健を志向する能力を修得している。

4. 実践的な研究能力

医療・保健の発展に寄与する多様な研究を推進し、課題の探求と、創造的、開発的な実践的研究能力を修得している。

保健学専攻 修士（保健学）

次に掲げる目標を達成した学生に修士の学位を授与します。

1. 高度な理解力と幅広い知識

専門的知識に基づいて、高度化・専門化する医療・保健を理解し、人間理解のための幅広い保健科学分野の知識を修得している。

2. 国際的なコミュニケーション能力と協働力

最先端の専門的技能を有し、チーム医療を推進するための豊かなコミュニケーション能力と協働力を取得するとともに、国際化時代のグローバル・リテラシー（対話・情報・科学等）を修得している。

3. 豊かな人間力と高い倫理観

豊かな人間性を持った社会性のある医療人として、生命尊厳を基盤とした高い倫理観を確立し、豊かな医療・保健を志向する能力を修得している。

4. 実践的な研究能力

医療・保健の発展に寄与する多様な研究を推進し、課題の探求と、創造的、開発的な実践的研究能力を修得している。

保健学専攻 修士（看護学）

次に掲げる目標を達成した学生に修士の学位を授与します。

1. 高度な理解力と幅広い知識

専門的知識に基づいて、高度化・専門化する医療・保健を理解し、人間理解のための幅広い保健科学分野の知識を修得している。

2. 国際的なコミュニケーション能力と協働力

最先端の専門的スキルを有し、チーム医療を推進するための豊かなコミュニケーション能力と協働力を取得するとともに、国際化時代のグローバル・リテラシー（対話・情報・科学等）を修得している。

3. 豊かな人間力と高い倫理観

豊かな人間性を持った社会性のある医療人として、生命尊厳を基盤とした高い倫理観を確立し、豊かな医療・保健を志向する能力を修得している。

4. 実践的な研究能力

医療・保健の発展に寄与する多様な研究を推進し、課題の探求と、創造的、開発的な実践的研究能力を修得している。

博士後期課程

次に掲げる目標を達成した学生に博士の学位を授与します。

1. 複合的な知識・理解

高度化・専門化する医療・保健の専門知識を基盤に、複合的な視点で医療・保健を評価・分析・理解する能力を修得している。

2. 先端的技能

医療・保健のリーダーとして、最先端の専門的・研究スキルを備え、地域社会や国際社会に情報発信する能力を修得している。

3. 独創性・探求心

保健科学の新しい研究領域を切り拓く独創力と探求心を持ち、豊かな医療・保健を実現するためのリーダーシップを発揮できる能力を修得している。

4. 自立性・発展力

修得した知識と研究経験をもとに、自由な発想により、医療・保健の発展に寄与する学術的かつ総合的で、独創性と革新性のある研究を遂行する能力を修得している。

保健学専攻 博士（保健学）

次に掲げる目標を達成した学生に博士の学位を授与します。

1. 複合的な知識・理解

高度化・専門化する医療・保健の専門知識を基盤に、複合的な視点で医療・保健を評価・分析・理解する能力を修得している。

2. 先端的技能

医療・保健のリーダーとして、最先端の専門的・研究スキルを備え、地域社会や国際社会に情報発信する能力を修得している。

3. 独創性・探求心

保健科学の新しい研究領域を切り拓く独創力と探求心を持ち，豊かな医療・保健を実現するためのリーダーシップを発揮できる能力を修得している。

4. 自立性・発展力

修得した知識と研究経験をもとに，自由な発想により，医療・保健の発展に寄与する学術的かつ総合的で，独創性と革新性のある研究を遂行する能力を修得している。

先端技術科学教育部（2019年度入学生まで）

博士前期課程

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与します。

1. 学識と研究能力及び高度職業能力

工学分野の基礎知識を基にした分析力や課題探求・解決能力を備え、社会の変化に柔軟に対応できる自律的な応用力と創造力を有している。

2. 豊かな人格と教養及び自発的意欲

コミュニケーションを通して豊かな人間関係を築きながら高い倫理観・責任感を身につけ、知性、理性及び感性が調和し、自立して行動できる。

3. 国際的発信力及び社会貢献

工学分野の幅広い視点で現代社会に生じている問題を分析し、その解決に向けた世界水準の研究成果を発信する能力を備えるとともに、地域を発展させる産業創出に貢献できる。

知的力学システム工学専攻 修士（工学） 建設創造システム工学コース

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与する。

1. 専門知識と技能

工学における幅広い教養と建設工学分野における専門知識及びスキルを備え、それらを実社会で応用する能力を有する。

2. 問題解決能力と創造力

現代社会に生じている問題に対して幅広い視点から分析・問題解決にあたる能力を有し、かつ、社会・自然の変化に柔軟に対応できる自立的な応用力及び創造力を有する。

3. 論理的表現能力

社会の問題を解決する方法とその結果を的確かつ論理的に表現する能力を有する。

4. 自立的学習能力

未知の分野に対する興味を持ち、不足する知識を自覚し自発的な学習をする能力を有する。

5. コミュニケーション及びリーダーシップ能力

コミュニケーション及び役割分担を確立して、グループによる共同プロジェクトを運営する能力を有する。

6. 国際的なネットワーク構築及び情報発信能力

国際社会に対するコミュニケーション能力を有し、平和な社会の構築と国際化に対応できる能力を有する。

知的力学システム工学専攻 修士（工学） 機械創造システム工学コース

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与する。

1. 応用力及び創造力
分析力や課題探求能力・解決能力を備え、社会の変化に柔軟に対応できる自立的な応用力及び創造力を有する。
2. 分析力及び解決能力
幅広い視点で現代社会に生じている問題の分析力及び解決能力を有する。
3. コミュニケーション能力
社会の問題を解決する方法及び解決結果を的確に、かつ論理的に表現できるコミュニケーション能力を有する。
4. 倫理感と自発学習能力
豊かで健全な社会を創造するために技術者としての倫理観を持ち、常に自発的に学習する能力を有する。
5. 国際化対応力
平和な国際社会を構築し、国際化に対応できる能力を有する。

物質生命システム工学専攻 修士（工学） 化学機能創生コース

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与する。

1. 専門知識と技能
物質創生の基礎としての化学分野を、幅広くその周辺領域－物理学や生命科学等－も含め、深く理解し応用させることのできる能力を有する。また、環境工学科目を履修することで、環境に与える化学及び化学技術の影響を具体的に把握する能力を有する。さらに、環境工学履修モデルの学生は、その課程を修了することで、高度環境工学技術者としての能力を有する。
2. 問題解決能力
現代社会が直面する種々の問題を主として化学的な視点から分析し、解決する能力を有する。特に、化学物質の創製を、人間や自然環境への影響とそれを評価するシステムを考慮しながら進展させることができる能力を有する。
3. 論理的表現能力及びコミュニケーション能力
問題分析過程において、問題点を論理的、かつ明確に表現し伝えるコミュニケーション能力を有する。
4. 国際的なネットワーク構築及び情報発信能力
豊かで健全な国際社会を構築するための国際交流に積極的に寄与できる能力を有する。
5. 統合的な研究推進力と創造的思考力

化学及び化学技術に関する特定分野とそれに関連する分野を統合的に理解し、その分野に応じた研究手法を用いて、創造的思考力をもって深く探求することができる能力を有する。

物質生命システム工学専攻 修士（工学） 生命テクノサイエンスコース

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与する。

1. 専門知識の自立的学習能力と活用能力
生命科学研究の基礎として生命科学の幅広い分野を自立的に学習・理解し、それを応用する能力を有する。
2. 生命科学技術者倫理の理解と活用能力
生物の多様性や生物工学技術が生物及び地球環境に与える影響を理解し、健全な社会や環境の保全・創造に寄与する能力を修得している。
3. 問題分析力と解決能力
主として生物工学的な視点から、現代社会が直面する種々の問題を論理的かつ明確に分析し、それを解決する能力を有する。
4. 論理的コミュニケーション能力と情報発信能力
問題点の把握・分析・解決策立案の過程を論理的に表現して伝え議論するコミュニケーション能力を有する。また、研究成果等の情報を分かり易く社会に発信できる能力を有する。
5. 国際的貢献能力
豊かで健全な国際社会構築のための国際交流や国際協力に積極的に寄与できる能力を有する。

システム創生工学専攻 修士（工学） 電気電子創生工学コース

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与する。

1. 専門知識と深い理解力
工学・電気電子工学の幅広い先端知識をベースに専門分野に関する深い理解と応用力を有する。
2. コミュニケーション能力・情報収集・発信能力
コミュニケーション能力・プレゼンテーション能力、情報収集・処理・発信能力を有する。
3. 国際的視野と高い倫理観
電気電子工学に関する諸現象を様々な視点から考察でき、国際社会に通用する高い見識と倫理観をもって情報発信できる能力を有する。
4. 問題解決能力
電気電子工学に関する諸問題について分析する能力を有し、自ら、その解決のための課題設定能力及び解決能力を有する。

システム創生工学専攻 修士（工学） 知能情報システム工学コース

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与する。

1. 専門知識と技能
工学における幅広い教養と情報通信及び知能工学における専門的な知識及びスキルを備え、それらを実社会で応用する能力を有する。
2. 問題解決能力
問題を発見、設定、分析、解決する能力を有する。
3. 論理的表現能力
問題とその解決方法及び解決結果を明確かつ論理的に表現する能力を有する。
4. 自立的学習能力
未知の分野に対する興味を持ち、不足している知識があれば、自発的に修得する能力を有する。
5. コミュニケーション及びリーダーシップ能力
コミュニケーション及び役割分担を確立して、グループによる共同プロジェクトを管理運営する能力を有する。
6. 国際的なネットワーク構築及び情報発信能力
国内のみならず国際社会に対して、情報を発信したり、吸収したりする能力を有する。

システム創生工学専攻 修士（工学） 光システム工学コース

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与する。

1. 専門知識と技能
工学における幅広い教養と情報通信及び光応用工学における専門的な知識及びスキルを備え、それらを実社会で応用する能力を有する。
2. 問題解決能力
問題を発見、設定、分析、解決する能力を有する。
3. 論理的表現能力
問題とその解決方法及び解決結果を明確かつ論理的に表現する能力を有する。
4. 自立的学習能力
未知の分野に対する興味を持ち、不足している知識があれば、自発的に修得する能力を有する。
5. コミュニケーション及びリーダーシップ能力
コミュニケーション及び役割分担を確立して、グループによる共同プロジェクトを管理運営する能力を有する。
6. 国際的なネットワーク構築及び情報発信能力

国内のみならず国際社会に対して、情報を発信したり、吸収したりする能力を有する。

博士後期課程

次の能力を有すると認められた者に博士の学位を授与します。

1. 深い学識と自立的な研究能力及び高度専門職業能力
広い視野と高度な専門知識・技能を身につけ、自立して研究を遂行できる能力を備えるとともに、後進を指導し、工学分野の専門的な職業に従事できる卓越した能力を有している。
2. 倫理観、責任感、創造力、応用力及び洞察力
高い倫理観と強固な責任感、独自の発想力や豊かな創造力、広範な応用力及び深い洞察力をもって、自立して行動できる。
3. 国際的発信力及び社会貢献
高度な国際的視野を有し、世界をリードする研究成果を発信するとともに、専門分野を牽引して地域と国際社会の発展に貢献することができる。

知的力学システム工学専攻 博士（工学） 建設創造システム工学コース

次の能力を有すると認められた者に博士の学位を授与する。

1. 専門知識と卓抜した技能
工学における幅広い教養と建設工学分野における高度な専門知識及び卓抜したスキルを備え、即戦力として実社会で応用する能力や先駆的な学術研究を推進できる能力を有する。
2. 問題解決能力と新分野創造力
現代社会に生じている問題に対して指導的な立場から分析・問題解決にあたる能力を有し、かつ、社会・自然の変化に柔軟に対応しつつ新たな分野を創造・構築することのできる能力を有する。
3. 論理的表現能力
社会の問題を解決する方法とその結果を的確かつ論理的に表現する能力を有する。
4. 自立的学習能力
未知の分野に対する興味を持ち、旺盛な自発的学習能力を有する。
5. コミュニケーション及びリーダーシップ能力
コミュニケーション及び役割分担を指導的立場から確立して、グループによる共同プロジェクトを管理運営する能力を有する。
6. 国際的なネットワーク構築及び情報発信能力
国際社会に対する高度なコミュニケーション能力を有し、平和な社会の構築と国際化を指導的立場から推進できる能力を有する。

知的力学システム工学専攻 博士（工学） 機械創造システム工学コース

次の能力を有すると認められた者に博士の学位を授与する。

1. 高度な専門知識
知的力学システム工学における最先端の高度な専門知識を有する。
2. 創造的解決能力
現代社会に生じている問題の本質を分析するとともに、専門知識を高度に駆使し、創造的に解決する能力を有する。
3. リーダシップ
問題解決に向けてプロジェクトを立案するとともに、リーダーとしてグループを牽引するリーダーシップを有する。
4. 国際的コミュニケーション能力
自らの成し遂げた成果を広く社会に発信することのできる国際的なコミュニケーション能力を有する。
5. 人間的品格
国際社会に通用する高い見識と倫理観を有する。

物質生命システム工学専攻 博士（工学） 化学機能創生コース

次の能力を有すると認められた者に博士の学位を授与する。

1. 専門知識と技能
物質創生の基礎としての化学分野を、幅広くその周辺領域—物理学や生命科学等—も含め、深く理解し応用させるだけでなく、新たな分野を構築することのできる能力を有する。また、環境工学科目を履修することで、環境に与える化学及び化学技術の影響を具体的に把握する能力を有する。さらに、環境工学履修モデルの学生は、その課程を修了することで、高度環境工学技術者としての能力を有する。
2. 問題解決能力
現代社会が直面する種々の問題を主として化学的な視点から指導的立場で分析し、解決する能力を有する。特に、化学物質の創製を、人間や自然環境への影響とそれを評価するシステムを考慮しながら指導的立場で進展させることができる能力を有する。
3. 論理的表現能力及びコミュニケーション能力
問題分析過程において、問題点を論理的、かつ明確に表現し伝えるコミュニケーション能力を有する。
4. 国際的なネットワーク構築及び情報発信能力
豊かで健全な国際社会を構築するための国際交流に指導的な立場で積極的に寄与できる能力を有する。

5. 統合的な研究推進力と新たなる分野の構築・発展能力

化学及び化学技術に関する高度に専門的な研究手法を用いて、新しい原理、方法、現象等の探求を行い、更に高度に発展させる能力を有する。

物質生命システム工学専攻 博士（工学）
生命テクノサイエンスコース

次の能力を有すると認められた者に博士の学位を授与する。

1. 専門知識の自立的学習能力と活用能力

生命科学研究の基礎として生命科学の幅広い分野を自立的に学習・理解し、それを応用する能力を有する。

2. 生命科学技術者倫理の理解と活用能力

生物の多様性や生物工学技術が生物及び地球環境に与える影響を理解し、健全な社会や環境の保全・創造に寄与する能力を修得している。

3. 問題分析力と解決能力

主として生物工学的な視点から、現代社会が直面する種々の問題を論理的かつ明確に分析し、それを解決する能力を有する。

4. 論理的コミュニケーション能力と情報発信能力

問題点の把握・分析・解決策立案の過程を論理的に表現して伝え議論するコミュニケーション能力を有する。また研究成果等の情報を分かり易く社会に発信できる能力を有する。

5. 国際的貢献能力

豊かで健全な国際社会構築のための国際交流や国際協力に積極的に寄与できる能力を有する。

6. リーダシップ能力

生命科学の課題解決と発展にリーダーシップを発揮できる能力を有する。

システム創生工学専攻 博士（工学）
電気電子創生工学コース

次の能力を有すると認められた者に博士の学位を授与する。

1. 専門知識と深い理解力

工学・電気電子工学の幅広い先端知識をベースに専門分野に関する深い理解と応用力を有する。

2. コミュニケーション能力・情報収集・発信能力

コミュニケーション能力・プレゼンテーション能力、情報収集・処理・発信能力を有する。

3. 国際的視野と高い倫理観

電気電子工学に関する諸現象を様々な視点から考察でき、国際社会に通用する高い見識と倫理観をもって情報発信できる能力を有する。

4. 問題解決能力

電気電子工学に関する諸問題について分析する能力を有し、自ら、その解決のための課題設定能力

及び解決能力を有する。

システム創生工学専攻 博士（工学） 知能情報システム工学コース

次の能力を有すると認められた者に博士の学位を授与する。

1. 専門知識と卓抜した技能
工学における幅広い教養と情報通信及び知能工学における専門的な知識及び卓抜したスキルを備え、即戦力として実社会で応用する能力を有する。
2. 問題解決能力と創造能力
問題を発見、設定、分析、解決するだけでなく、それをヒントに新しいものを生み出す能力を有する。
3. 論理的表現能力
問題とその解決方法及び解決結果を明確かつ論理的に表現する能力を有する。
4. 自立的学習能力
未知の分野に対する興味を持ち、不足している知識があれば、自発的に修得する能力を有する。
5. コミュニケーション及びリーダーシップ能力
コミュニケーション及び役割分担を確立して、グループによる共同プロジェクトを管理運営する能力を有する。
6. 国際的なネットワーク構築及び情報発信能力
国内のみならず国際社会に対して、情報を発信したり、吸収したりする能力を有する。

システム創生工学専攻 博士（工学） 光システム工学コース

次の能力を有すると認められた者に博士の学位を授与する。

1. 専門知識と卓抜した技能
工学における幅広い教養と情報通信及び光応用工学における専門的な知識及び卓抜したスキルを備え、即戦力として実社会で応用する能力を有する。
2. 問題解決能力と創造能力
問題を発見、設定、分析、解決するだけでなく、それをヒントに新しいものを生み出す能力を有する。
3. 論理的表現能力
問題とその解決方法及び解決結果を明確かつ論理的に表現する能力を有する。
4. 自立的学習能力
未知の分野に対する興味を持ち、不足している知識があれば、自発的に修得する能力を有する。
5. コミュニケーション及びリーダーシップ能力

コミュニケーション及び役割分担を確立して、グループによる共同プロジェクトを管理運営する能力を有する。

6. 国際的なネットワーク構築及び情報発信能力

国内のみならず国際社会に対して、情報を発信したり、吸収したりする能力を有する。